

1. 本県周辺海域の概況(9/7現在)

- ・今月の海況の概要は図1のとおりです。
- ・黒潮の流型は直進的なN型を示しています。黒潮本流は犬吠埼沖をやや離岸傾向で通過した後、本県沖合を東北東に流去しています。また、本県の沖合～沿岸域の広い範囲で黒潮本流から暖水が波及しています。
- ・那珂湊定置水温(水産試験場前の表層水温)は、7月中旬以降「低め～平年並」で推移しています。よって、シラス主漁場となる極沿岸域(水深20m以浅の海域)では、黒潮系暖水の影響をあまり強く受けていません。
- ・親潮の先端位置は北緯39° 30′ 東経146° 30′ 付近(青森県沖合)にあり、親潮の面積は平年並です。

2. 海洋観測結果(9/3～6:いばらき丸)

- ・水平水温図(水温, 前月差, 平年偏差)を図2～9に示しました。また、各定線の鉛直水温図を図10～13に、会瀬・鹿島定線の鉛直水温図(前月差, 平年偏差)を図14～17に示しました。表面水温は、会瀬沖で23.9～28.2℃, 大洗沖で22.9～28.3℃, 鹿島沖で23.4～28.6℃, 犬吠埼沖で27.3～28.9℃でした(図2)。
- ・前月と比べると、黒潮本流が流路変動した影響により、東経141° 30′ 以東の沖合下層(100m深)では降温(-5～-1℃)しました。また、暖水が前月よりも沿岸側に波及した影響により、東経141° 15′ 以西の表層・下層では昇温(+1～+8℃)しました(図6～7, 図14～15)。
- ・平年と比べると、沖合の表層・下層および沿岸の表層で「やや高め～きわめて高め」、沿岸の下層および極沿岸では「低め～平年並」となりました(図8～9, 図16～17)。

3. 今後の1カ月の見通し

- ・黒潮流型はN型で推移するとともに、本県沖合での黒潮流路は東北東に流去する状態がしばらく続くでしょう。
- ・本県沖では、極沿岸域を除いた沖合～沿岸の広い範囲で暖水傾向がしばらく続くでしょう。
- ・水温を平年と比べると、沖合の表層・下層および沿岸の表層では「高め基調」で推移するでしょう。また、沿岸の下層および極沿岸では「低め～平年並」で推移するでしょう。

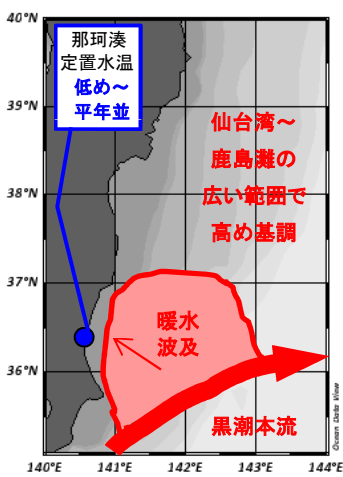


図1 海況の概要
(9月7日現在)

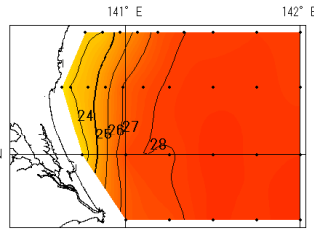


図2 海面水温(°C)

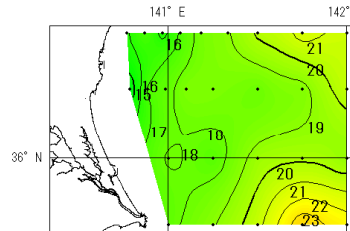


図3 50m深水温(°C)

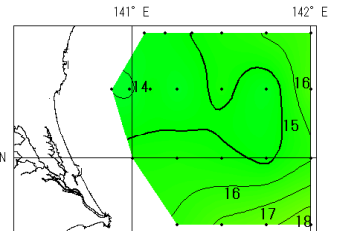


図4 100m深水温(°C)

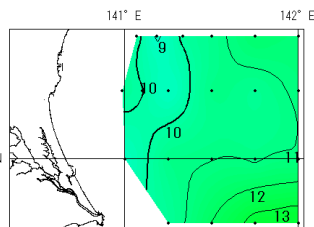


図5 200m深水温(°C)

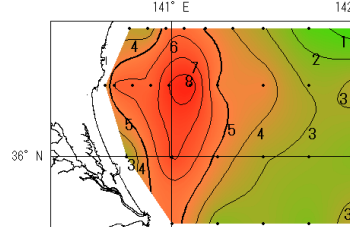


図6 海面水温前月差(°C)

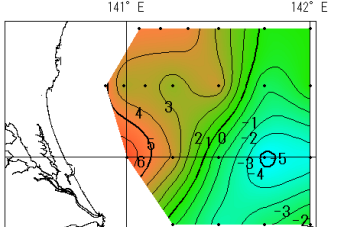


図7 100m深水温前月差(°C)

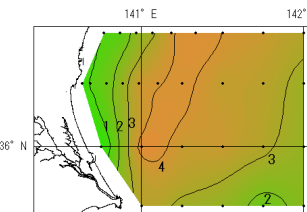


図8 海面水温偏差(°C)

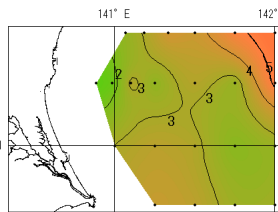


図9 100m深水温偏差(°C)

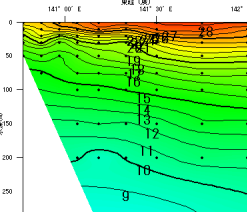


図10 会瀬沖鉛直水温(°C)

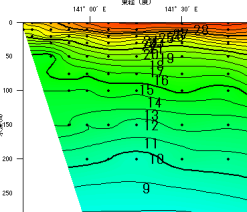


図11 大洗沖鉛直水温(°C)

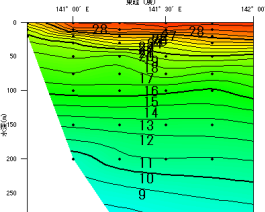


図12 鹿島沖鉛直水温(°C)

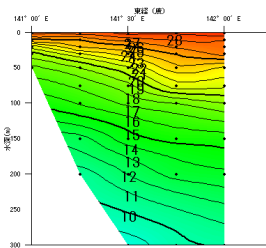


図13 犬吠埼沖
鉛直水温(°C)

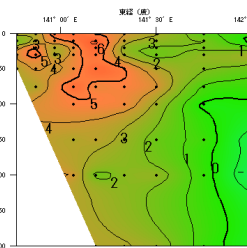


図14 会瀬沖鉛直
水温前月差(°C)

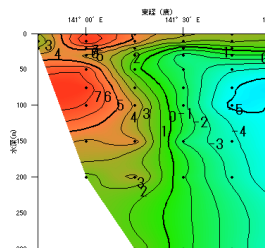


図15 鹿島沖鉛直
水温前月差(°C)

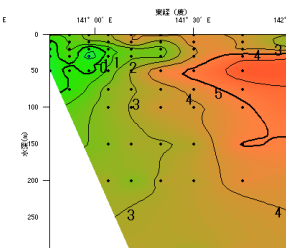


図16 会瀬沖鉛直
水温偏差(°C)

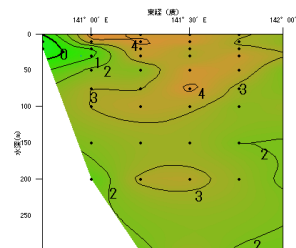


図17 鹿島沖鉛直
水温偏差(°C)